



「ミニ学校展(作品展)」のこと

道川分教室では、開設以来地域等でミニ学校展（作品展）を実施し、理解啓発に努めてきました。例年、2学期末から3学期にかけて実施していましたが、今年度は閉室・移管を控えていることから、2学期中に行いました（由利本荘市立岩城小学校・岩城中学校、岩城図書館、岩城郵便局等で実施）。

その後、計画にはなかったのですが、ゆり支援学校（本校）と、移管先である秋田きらり支援学校でもミニ学校展をやったらどうだろうか、という話が持ち上がりました。

ゆり支援学校では、これまで学習発表会の際に作品展示を行っていましたが、単独での実施は初めてのことです。PTA等の行事に合わせて、2月末に行いました。

秋田きらり支援学校での実施は初めてです。「かがやきの丘交流ホール」で行わせていただいたことで、視覚支援学校や聴覚支援学校の児童生徒や職員も多く参観した、とのことでした。

いずれの学校からも、「とても素敵な作品展でした」とお話をいただきうれしく思いました。

「ミニ学校展」は、分教室の歴史の中でずっと積み重ねてきた、大切なたからもの一つです。

移管後もこのたからものを生かし、また新たな形で輝きが増すよう、継続できればいいな、と思っています。



【新調した分教室紹介パネル】



【ゆり支援学校（本校）】



【秋田きらり支援学校】

* 秋田きらり支援学校のホームページにも、分教室作品展の紹介をしていただいております。ぜひ、御覧ください (<http://kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>)。